

## 農業大学校紹介動画③実践教育編（1分版） 字幕

埼玉県農業大学校における、専攻ごとの実践教育をご紹介します。

2年課程には4つの学科と6つの専攻があります。

「野菜学科『施設栽培専攻』」では、基本的な栽培技術のほか、ハウス内の環境制御など、先端技術も学ぶことができます。

『露地栽培専攻』では、栽培技術だけではなく農業生産工程管理に基づく持続可能な農業も学ことができます。

「水田複合学科『水田複合専攻』」では、水稲・小麦・大豆の栽培技術のほか、醸造技術や食品衛生管理も学びます。

「花植木学科『花き専攻』」では、シクラメンの葉組み（はぐみ）、切花の収穫・調整など、品目に応じた実践的な技術を習得します。

『植木造園専攻』では、季節に応じたマツなどの刈り込みや整枝技術を習得します。

「酪農学科『酪農専攻』」では、乳牛の健康状態の確認方法や管理用具の適切な使用方法を学びます。

1年課程の「短期農業学科」です。

『短期野菜専攻』では、農薬の使用方法や埼玉県の主要な野菜の栽培方法などを学びます。

『有機農業専攻』では、有機栽培の基礎や有機 JAS 認証などについて学びます。

そのほか、先進農家等体験学習や免許・資格の取得支援、進路決定に向けたサポートも様々。

皆さんもぜひ埼玉県農業大学校に入学し、農業への道を目指してみませんか。